

しもすわ

2019
12

No.197

2019.11.22発行

中山道と甲州街道が出会う 大社といで湯の宿場まち



「あざみ号」新車両の運行が始まりました!

バスには向陽高校生のデザインをもとに
下諏訪町の四季が空に舞うイメージが描かれています。



CONTENTS (内容)

第11回しもすわ未来議会	2
令和元年度町長と語る会報告(第2弾)	6
住民票等へ旧姓(旧氏)併記ができます!	7
令和元年度における県事業(町内)について	7
赤砂崎水辺空間活用プロジェクト	8
特典の交換はお済みでしょうか? しもすわ健康づくり応援ポイント	8
しもすわフォトストーリー	9
生涯学習	10
インフォメーション	16

防災に関する必要な情報を自ら入手しましょう!

下諏訪町防災行政無線
テレホン案内サービス
0120-27-2311

防災行政無線放送の
直近の内容を確認す
ることができます。

メール配信
サービス
緊急放送や暮らしの情報
等をメールで配信します。
※利用者登録が必要です。



広報

No.681

小さくてもきりと
光る美しいまち

町 訪 諏 下 行 発
課 集 編 総 務 係 防 災 情 報

〒393-8501
長野県諏訪郡下諏訪町4613-8
☎ 0266-27-1111
FAX 0266-28-1070
下諏訪町ホームページアドレス
<http://www.town.shimosuwa.lg.jp>
E-mail=jyoho@town.shimosuwa.lg.jp

より良い町にするために 未来を担う子どもたちとのまちづくり



第11回 しもすわ 未来 議会 会

「しもすわ未来議会」は、未来を担う中学生・高校生の視点から地域社会や将来のまちづくりについて主体的に考え、積極的に意見や提案を発表し、社会参加や参画協働の意識を高めることを目的に平成21年度に始まり、今年で第11回目の開催となりました。

今までに「しもすわ未来議会」から提案され事業化されたものとして、「ニュージラランドへの中学生海外派遣」「しもすわガーデンプロジェクト」などがあります。各校による議員選抜後、本番に向け事前学習を実施するなど準備が進められてきました。当日は、自分たちが町で暮らす中で感じていることをもとに、未来を担う世代として、町がより良くなるよう町に対しての質問や意見、提案を行いました。通常の議会と同様、青木町長をはじめとする理事者、全課長が出席し、宮坂徹町議会議長の進行により進められました。

結 団 式 10/7 (月)



1人1人に認定書が授与されました。



緊張の瞬間。質問順の決定です。



議会に向けて意気込みを語ります。

しもすわ未来議会に先立ち、結団式が行われました。町や町議会の関係者、学校の先生方、報道関係者が見守るなか、青木町長から今年度の各校の議員に認定書が授与されました。青木町長から、「皆さんの先輩たちの意見をもとにいくつ事業化している。各校の代表として責任感を持ち、楽しみながらやってほしい。質問だけに集中するのではなく、その場で感じたことを率直に答え、会話が生まれるような議会にできれば嬉しい。精一杯応援させていたきたい。」とあいさつがありました。また議員を代表して、下諏訪中学校の栗林ほなみ議員から

「私たちは、それぞれの学校の代表者として、しもすわ未来議会へ参加する。私たちの学校や地域、町には様々な課題がある。日頃感じている問題点を聞いてもらえる貴重な機会にしたい。」と意気込みを語りました。続いて、議席と質問順を決める抽選では、議員は緊張の中、くじを引いていました。その後、本会議場にて、本番さながらのリハーサルが行われ、各議員は質問の進め方などを熱心に学び、議会本番に備えました。



議員の皆さん（議席順）と質問内容

下諏訪中学校 3年	小口 優芽	下諏訪町の通学路を含む道路環境について
下諏訪向陽高校 2年	松澤 さくら	体育施設利用の比較について
下諏訪中学校 3年	栗林 ほなみ	学校トイレの洋式化について
下諏訪社中学校 3年	小池 悠雅	下諏訪町の防災対策について
下諏訪向陽高校 2年	芦部 あき 彬	災害時の対策について
下諏訪中学校 3年	山崎 天馬	しもすわ温泉の活性化につながる方策について
下諏訪中学校 3年	網倉 来樹	夏場の講堂・体育館での猛暑対策について
下諏訪向陽高校 2年	牛山 亮太	ボランティアに対する町の考え方について
下諏訪中学校 3年	西尾 美愛	町内小中学校の統合・小中高一貫校について

本

会

議

10/17
(木)



本会議次第

- 開会 令和元年10月17日(木) 午後1時15分
 - ・本日の議員の出欠及び会議成立宣言
 - ・町長による招集あいさつ
 - ・会議録署名議員の指名
 - ・会期日程の決定
 - ・一般質問
 - ・閉会にあたって町長あいさつ
 - ・代表議員お礼のあいさつ
 - ・議会議長講評
- 閉会 午後3時36分

しもすわ未来議会当日、多くの傍聴生徒が見守る中、9人の議員は緊張した面持ちで議席に座り、午後1時15分に本会議が開会しました。

開会にあたり青木町長から、「今年も各校を代表するみなさんと、しもすわ未来議会を開催できることを本当に嬉しく思う。中学生・高校生の若い世代からまちづくりについての提言をいただき、行政を身近に感じていただくために開催している。議員のみなさんには限られた時間の中で緊張もあると思うが、それぞれの思いをぶつけていただければと思う。今日の議会が有意義なものとなるよう期待している。」とあいさつがありました。

宮坂町議会議長の進行で一般質問が始まりました。議員の間が始まり、議員の皆さんは順番に質問席に着き、持ち時間10分間という限られた時間の中で、緊張しながらも質問や提案を行いました。

一般質問終了後に、議員を代表して下諏訪向陽高校の牛山亮太議員から、「私たち学生にこのような場を設けていただきありがとうございます。公の場での初めての経験でもありいつも以上に緊張しましたが、笑顔で接してくださいました。また向陽、下中、社中の生徒が町に対してどんな意見を持っているか知ることができ、良い時間を過ごすことができました。少しでも町の役に立てればうれしいです。」とあいさつがあり、本会議が閉会しました。



本会議を見守る生徒達

町内中学校の3年生、約140人が交代で議場に入り、傍聴席で各学校の代表生徒が質問する様子を傍聴しました。議員だけではなく、傍聴した生徒それぞれが下諏訪町の将来のことを考え、学習する場となりました。



次のページに各議員の質問の要旨を掲載しています。

議席1 小口優芽議員

(下諏訪中学校)

「下諏訪町の通学路を含む
道路環境について」



小口議員 大門通の御手洗川で小学生の転落事故がありました。通学路でもあり多くの方も利用する危険な場所は柵や街路灯設置など改善してもらいたいです。

町 危険箇所は少しでも改善したいと考えていますが、御手洗川は由緒ある川で地域の方が風情を大切にしてきました。なるべく蓋や柵をせずに維持したいと考えています。街路灯は現在町内の防犯灯は、より明るいLEDの設置を推進しています。大門通には基準以上の設置がされています。

小口議員 社中の美術部のデザインした、学校までの案内看板の設置と、小中学生がデザインした観光などの案内看板などを検討してください。

町 景観に配慮し設置を検討したいと思います。

議席2 松澤さくら議員

(下諏訪向陽高校)

「体育施設利用の
比較について」



松澤議員 町のテニスコートを利用していますが、利用料を見直して気軽にテニスができるようにしてほしいです。岡谷市と比較すると料金に差があります。子どもの負担を軽減してください。

町 岡谷市は夜間も管理人がいますが、町は夜間は5面しか照明設備がなく、職員を置くことができません、制限があります。

松澤議員 岡谷市のような年間パスポート導入や、短時間でも利用しやすい料金体系の検討をお願いします。

町 要望を把握し料金体系の再検討を行っておりますので、ご意見は其中で検討していきたいと思えます。

議席3 栗林ほなみ議員

(下諏訪中学校)

「学校トイレの
洋式化について」



栗林議員 町施設や学校トイレの完全洋式化は可能でしょうか。クラスでアンケートをとったところ、洋式が良いとする声が多数を占めました。

町 学校のトイレの洋式化は53%です。町施設も高齢化を受けて進めており、他市町村よりは進んでいます。洋式化は順次進めなければいけないと考えていますが、全てを洋式化してよいのでしょうか。洋式トイレに座ることに抵抗感を持つ人もいます。全国、世界の状況を見れば、小さい頃から様々な環境で用を足すことを身に付けることも大切だと思います。

栗林議員 国の調査によると学校トイレの約6割が和式だそうです。様々な考え方がありと思うのでどうすることがみんなにとって良いか私たちも考えたいです。

議席4 小池悠雅議員

(下諏訪中学校)

「下諏訪町の
防災対策について」



小池議員 僕の将来の夢は消防士です。町消防署での職場体験を通じ、思いが強くなりました。町の防災訓練にも参加し様々な対応を学びました。町が考える防災訓練の計画について教えてください。実際に炎や煙が出ている場所での訓練はどうでしょうか。参加者が限られていたので小中学生が参加できる方法や、洪水を想定して長靴と運動靴で水を張った中を歩き比べるなどの方法はでしょうか。

町 実際の災害時には中高生が活躍しており、日頃からの意識が重要です。火の使用は危険もあり難しいですが、提案のような実体験に即した形は大切だと思います。

小池議員 町の対策の一層の周知をお願いします。

議席5 芦部彬議員

(下諏訪向陽高校)

「災害時の対策について」



芦部議員 通学中に空き家を見かけますが災害時に危険ではないでしょうか。町としてどの程度把握していますか。また、向陽高校や私たちの通学路近くにある避難場所は土砂災害警戒区域や活断層の上にあります。大丈夫なのでしょうか。

町 昨年の町調査では空き家のうち97件が災害時危険ではないかとされていますが、責任は基本的に所有者の方にあることが前提です。アンケートでは12%の方が解体をしたいとのことですので支援やお願いをしていきたいと思えます。すべての災害に一時避難場所が対応できるわけではありません。また通学路ではハード面の整備などを進めています。100%は難しいですが安全度を高めていきたいと考えます。

議席6 山崎天馬議員
(下諏訪中学校)

「しもすわ温泉の活性化に
つなげる方策について」



山崎議員 著名な温泉地のよ
うな外湯の活用について町の考
えをお伺いします。

町 温泉は観光の目玉でもあり、
歴史ある町の財産と言えます。
活用は大切なこと。財産区のお湯をめぐる「三湯めぐり」
などが好評です。旅館の外湯
化は管理上難しさがありますが、
一部の旅館では温泉を回
つてもらおう取り組みがありま
す。各戸配湯は移住のために
アピールしたいと思います。

山崎議員 大型施設を提案した
い。どこに落ちるか分からない
「木落し湯」はどうでしょう。
町 面白いと思いますが施設を
作ると民間銭湯の経営が厳し
くなるため配慮が必要です。

山崎議員 学校で分担などして、
多言語版温泉マニュアルを作
ってはどうでしょうか。
町 大切な視点だと思えますの
で、順次対応して参ります。

議席7 網倉来樹議員
(下諏訪中学校)

「夏場の講堂・体育館での
猛暑対策について」



網倉議員 学校へのエアコン設
置ありがとうございました。
しかし夏場の学校講堂・体育
館が40℃を超えます。室温を
下げる手立てを講じてほしい
です。

町 大掛かりな設備導入は難し
いですが、各校で工夫をして
います。昨年の夏は特に暑く
て大変でしたが学校として室
温に合わせた対応を取ってい
だきました。全校集会では座
って話を聞くこと、窓を開け
て通気性をよくする、暗幕で
直射日光を遮る、休憩をはさ
んで水分補給をするなどして
いただいています。軽装によ
る登下校や授業を涼しいうち
に行つことも大切だと思いま
す。エアコン設置により、体
育の後に教室で体を冷やして
いただくことが可能になつた
かと思っています。

議席8 牛山亮太議員
(下諏訪向陽高校)

「ボランティアに対する
町の考え方について」



牛山議員 町の行事に関わり、
今ではボランティア同好会の
会長もしています。町として
ボランティアをどのように思
っているのでしょうか。オリ
ンピックボランティアなどが
話題となっていますがボラン
ティアは夕夕働きのような偏
つた扱われ方をしています。

町 町の行事に協力いただき感
謝します。ボランティアは自
分の意思があつて行われるも
のです。イベントだけでなく
被災地ボランティアなどの自
分を犠牲にする気持ちはとて
も大切に思っています。成長
出来たり地域と関わりを持つ
ことが出来たり、自分の意思
が正しかったかどうか確認で
きることはお金には代えられ
ない財産だと思えますが、町
もそうした方々に感謝の気持
ちを持ちたいです。

議席9 西尾美愛議員
(下諏訪中学校)

「町内小中学校の統合
・小中高一貫校について」



西尾議員 町内の小中学校の統
合、小中高一貫校はあり得る
のかについて質問します。子
どもの減少による学校閉校の
ニュースを耳にします。将来
子どもの数は減っていくので
しょうか。行事や部活動が成
立しなくなる懸念があります。
町 教育委員会の推計では減少
傾向にはありますが、この先
数年では下諏訪町で生まれ
た子が全員学校に上れば若干
子どもが増えるという統計も
あります。将来の課題につ
いては社会体育による部活動の
継続なども考えられますが、
学校ができた時の地域の思い
を大切にすることがあると思
います。当分は移住定住を推
進するなどし、子育て支援や
まちづくりを進めることとし
て、学校統合は考えていま
せん。ただし、学校の連携を大
切にしたいと思えます。

会話が生まれるような議会

今回の結団式の時に「答
弁に対して意見や再質問を
してほしい、原稿を読むだ
けでなく、自分の言葉で良
い議論をしましょう」とお
願いをしましたところ、答
弁に対してそれぞれ感想や
意見を述べ、さらに付け加
えての再要望を出すなど、
素晴らしい会話が続きまし
た。議場の雰囲気の中では
なかなか難しいことですが、
自分の質問に対してしっか
りとした思いを持ち、そし
て答弁に向き合つて感想や
意見を述べてくれたことで、
本当に充実した未来議会で
なりました。今回の未来議
会をきっかけとして、町や
地域のことだけでなく世界
にも目を向けて、自分のこ
とのように考えることをみ
なさんに望みたいと思いま
す。

町長の講評より



質問と答弁の全容については、町のホームページで「しもすわ未来議会会議録」を掲載しますのでご覧ください。

令和元年度 町長と語る会報告(第2弾)

テーマ「いきいきと活躍して、人生を輝かせ続けるまちづくり」

クローズアップ11月号に掲載の「町長と語る会報告(第1弾)」に続き、第2弾として7月25日(木)に下諏訪総合文化センターで開催された「町長と語る会」の概要をお知らせします。

詳しい発言内容については、町ホームページでもご紹介しています。

パネリスト・下諏訪観光案内所所長 小松直人さん

・下諏訪町連合婦人会会長 高木萬知江さん

(パネリスト)

- ・下諏訪町の各施設では、嗜好を凝らしながら観光客に来ていただくということをやっていますが、これまで以上に工夫を凝らして、お客さんに来ていただくために取り組んでいただきたいと思います。
- ・婦人は74年の歴史があり、あらゆる女性団体のルーツとなった団体です。人口減少や高齢化の波に洗われて苦しい面もありますが、元々の意義を考えながら継続に努めています。一番の柱は福祉、学習、親睦ですが、社会教育団体としての立場があり、地域や行政への協力が大きな仕事です。
- ・生ごみリサイクルには、約1,600世帯の皆さんが参加しています。分別後の燃えるごみは、ゴミステーションまで小指1本で運べます。役場の住民環境課に申し込めば、すぐに参加できます。
- ・今井邦子に関するものは、町の文化遺産だと思います。短歌の底辺や子どもへの広がりについて、学校を回って広めていけたらいいと考えています。

(町長)

- ・今回の邦子忌に合わせて短歌を募集しました。島木赤彦も有名な方で、子ども達から童謡を募集しています。何かテーマを決めて募集するのも面白いかもしれません。
- ・安心、安全のまちづくりでは、見守り活動が非常にありがたく、大切なことだと思っています。最近、子どもの声で見守りの広報が流れるようになりました。

(パネリスト)

- ・子どもの見守りは、色々な場所ですぐにできる体制でなければいけないと考えています。買い物に行ったときにはワッペンを持って行って、放送が流れたらすぐに着けて、見守り活動ができればいいと思います。

(町長)

- ・ワッペンの在庫がありますので、希望者がいらっしゃいましたらお知らせください。役場に来ていただければ、お渡しできるような形をとりたいと思います。

(パネリスト)

- ・伏見屋邸では、運転免許を返納して参加できなくなった方もいますが、お客さんと話ができて条件が揃えば、いつまでもできる仕事だと思います。健康、長寿で仕事ができるというのは、町としても自慢できると思います。

(町長)

- ・なぜ伏見屋邸の運営をシルバーの皆さんにお願いしたかという、シルバーフェアで色々な趣味を持っている方達の作品展示を見て、それを常設でできたら生きがいづくりにつながるという話をしたのが原点だったと思います。免許を返納して通えなくなるという点は課題だと思いますので、何か方策がないか研究したいと思います。

(会場)

- ・認知症や寝たきりにならないように、グループで活動をしています。うまく指導すれば色々な活動ができますから、老人がもっとコミュニケーションをとって、体を動かすように指導していただきたいと思います。

・伏見屋邸友の会会長 嶋田十三男さん

・生ごみリサイクル推進委員会会長 塚原弘巳さん

(町長)

- ・高齢者クラブ連合会が解散した中で、単位クラブの活動に補助金を出して、会そのものを存続して生きがいづくりを続けていただきたいと思います。

(パネリスト)

- ・吊るし雛の時期になるとファンの方が伏見屋邸に来てくれますが、新しい吊るし雛を作るのが大変になってきています。次世代の人達が仲間入りして世代交流ができないかなと思っています。2階を吊るし雛の展示場にして、中山道の写真は、蔵の1階でやったらどうかと考えています。

(町長)

- ・色々な人達と交流できる形を伏見屋邸のイベントに入ると面白いかもしれません。検討したいと思います。

(会場)

- ・古い建物や観光施設は、現状のままでいくという考えですか。

(町長)

- ・下諏訪町の売りは、諏訪大社を中心とした歴史と文化だと思っています。残っているものを大切にしていくことが重要で、伏見屋邸もそういった施設にしています。おんぼしら館「よいさ」やオルゴール記念館「すわのね」、「今昔館」といった施設がありますので、観光施設はこれでいいのかなと思います。風情を楽しんで、ゆっくりまち歩きをしていただくような観光地としていくのがいいと思っています。

(会場)

- ・パワースポットやインスタ映えする場所を紹介するような形、検索したときに出てきて、そこへ行ってみたいという方向の見方もしていただければと思います。

(町長)

- ・皆さんに評価されてSNSに載せていただくのは、観光のPRに大切なことだと思っています。

- ・高齢者の皆さんが生きがいを持って地域で活躍できるまちづくりは、非常に大切なことだと思っています。皆さんが思いを持って協力していただいている協働のまちづくりに更に磨きをかけていきたいと思います。



■問い合わせ 下諏訪町 総務課 企画係 電話27-1111 (内線257)

～2019年11月5日よりスタート～

住民票等へ旧姓(旧氏)併記ができます!

社会において旧姓を使用しながら活躍する女性が増加しているなか、様々な活動の場面で旧姓を使用しやすくなるよう、住民基本台帳法施行令等の一部が改正され、住民票、マイナンバーカード及び印鑑登録証明書への旧姓併記ができるようになりました。

旧姓併記の申請をしていただくと、婚姻等で氏に変更があった場合でも、従来称してきた氏を住民票やマイナンバーカード等に併記し公証することができるようになります。また旧姓の印鑑でも印鑑登録ができるようになります。

申請には、希望する旧姓が記載されている戸籍（除籍・改製原戸籍を含む）謄本から、現在の戸籍に至る全ての戸籍謄本等と本人確認書類（運転免許証等）、マイナンバーカード又は通知カードが必要です。申請は町庁舎1階の総合窓口係で受け付けます。

■問い合わせ 下諏訪町 住民環境課 総合窓口係 電話27-1111（内線132）



令和元年度における県事業(町内)について

町内では以下のとおり、県による事業が実施されています。代表的な事業について紹介します。近隣の皆様には大変ご迷惑をおかけしておりますが、ご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

【1】 (一)砥川 河川改修工事

砥川は下諏訪町の市街地を流下する天井川であり、その氾濫想定区域には、約1,300戸の住宅及び多くの事業所や公共施設を含みます。このような状況を鑑み、県では平成17年度～令和2年度の工期で、橋の架け替えや護岸工等をはじめとした広域河川改修を行なっています。本年度は、福沢川との合流部-JR橋間(右岸)の護岸及び赤砂橋上流(左岸)の樋門1基の工事が予定されています。(※下流(諏訪湖側)に向かい、右側の岸を右岸、対岸を左岸といいます。)



【1】 砥川河川改修工事
(赤砂橋上流左岸)

【2】 (一)承知川 河川改修工事

承知川はJR橋部及びその下流の間の流下能力が著しく低いうえ、沿川には人家が密集し、平成18年7月豪雨により床上浸水及びJR、国道20号の主要交通網が寸断される等多大な被害が発生しました。このため、河床掘削や拡幅等の河川改修を実施します。本年度は、県道岡谷下諏訪線(承知川橋)から上流約140mの護岸工事が予定されています。



【2】 承知川河川改修工事
(承知川橋下流)

【3】 武居地区急傾斜地崩壊対策工事

当該箇所は最大勾配35°、最大崖高さ35mの急斜面で、保全対象として人家11戸及び月岡ケアサービスが存在します。斜面崩落、風化による浸食も進んでいることから、早急な対策を必要としています。本年度は10月～令和2年8月中旬までの工期で、月岡ケアサービスより東側の人家裏に、約90mの崩落土砂防止柵を設置します。

期間中は、午前8時～午後5時の時間帯で施工します。



【3】 武居地区急傾斜地崩壊対策工事

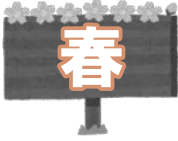
■問い合わせ 下諏訪町 建設水道課 関連調整係 電話27-1111（内線246）

長野県諏訪建設事務所 整備課 【1】・【2】 整備第三係 電話57-2938（直通）

【3】 整備第二係 電話57-2940（直通）

赤砂崎水辺空間活用プロジェクト

★季節ごとに楽しんだ「あかすなみずベテラス」★



4月には初のイベントとなる「あかすなみずベテラス」を開催し、飲食ブースを中心に春のひとときを過ごしました。



7月、8月はイルミネーションの開催に合わせたビアガーデンや音楽の演奏等、非日常的な空間を楽しみました。



10月には各種スポーツ体験、ダンスの発表、クラフト市、飲食ブース等、これまでで一番多くの企画で盛り上がりました。



2018年にプロジェクトが立ち上げられ、2019年4月から様々なイベントを開催し、それぞれ大勢の人で賑わいました。今後も地域の皆さんに公園を利活用していただけるよう検討を進めてまいります。

■問い合わせ 下諏訪町 建設水道課 都市整備係 電話27-1111 (内線244)

特典の交換はお済みでしょうか？

しもすわ健康づくり応援ポイント



しもすわ健康づくり応援ポイントとは、町内に住所を有する20歳以上の方を対象に、特定健診・職域健診や各種がん検診受診、町主催のポイント付与対象講座の受講の他、健康づくりに自主的に取り組み、ポイントを貯めて特典と交換することのできる事業です。特典は、下諏訪商連の商品券1,000円分またはクオカード1,000円分のどちらか1つをお選びいただけます。

特典の交換は保健センターで行います。管理シートと健(検)診結果を持ってお越しください。管理シートは、①保健センター ②町庁舎1階住民環境課国保年金係 ③公民館 ④体育館の4箇所で配布しています。



会社員 Aさん

会社で受けた健康診断は応援ポイントの対象になりますか？

国民健康保険だけでなく、勤め先の職域健診、個人で受けた人間ドックも対象になります。受診日や内容確認のため、結果を持って保健センターまでお越しください。ご家族、代理の方でも交換ができます。



担当

■問い合わせ 下諏訪町保健センター 電話27-8384 (直通)

しもすわフォトストーリー まちの話題を写真でご紹介します。



9/6
(金)

気持ちを伝える お年寄りへのお便り贈呈式

町青少年健全育成協議会によって、「小学生からお年寄りへのお便り贈呈式」が開かれました。

南小、北小学校両校の代表児童からは「いつも私たちを見守っていただきありがとうございます。」「心を込めて書いた手紙で元気を出してもらいたと思います。」という言葉とともに、区の代表者に全校児童が書いた手紙が手渡されました。

お便りは、各区の敬老会を通じ、町内のお年寄りの元に届けられました。

9/14 花とくだもの秋の農産物まつり (土) 秋の味覚を求めて大勢の人で賑わう

赤砂崎公園で農業祭第1部が開催され、地元で採れた新鮮で安全・安心な農産物（りんご・野菜・花等）の販売やかき氷、長野県産米のおにぎりの無料配布が行われました。

併せて、JA信州諏訪、南知多町による野菜、特産物の販売、下諏訪ライオンズクラブ主催による恒例のイワシの無料配布に加え、チアダンスの発表、砂時計の体験コーナーなど、大勢の人で賑わいました。

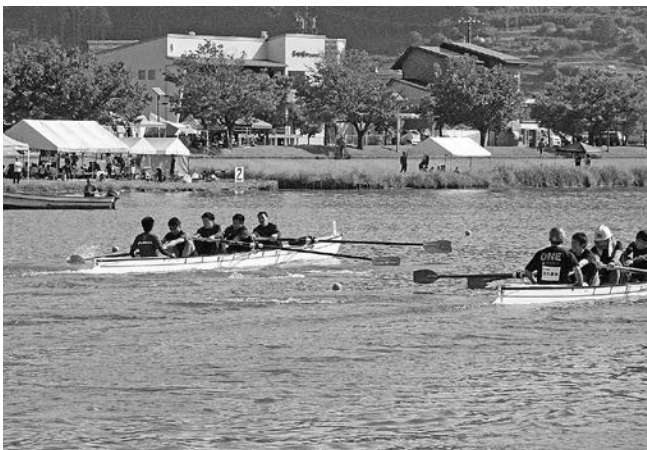


9/15
(日)

下諏訪レガッタ 心をひとつに、オールを合わせ

「第38回下諏訪レガッタ」が町の漕艇場で開催され、県内外の中学生から平均年齢が70歳を超えるチームまで、バラエティーに富んだ89チームがエントリーし、9種目で熱戦を繰り広げました。

出場チームは7月下旬から練習を始めてチームワークを高め、当日に臨みました。秋晴れの空の下、声を掛け合いチームで息を合わせ、それぞれ練習の成果を存分に発揮しました。



9/23 しもすわ健康フェスタ (月・祝) ~多くの方が体や頭を使った体験イベントに参加~

体験型の健康づくりイベント『しもすわ健康フェスタ2019』が下諏訪体育館で開催されました。簡単エクササイズコーナーでは、音楽とともにみんなで楽しく運動を体験。マグネット吹矢、ジャグリングコーナーでは、子どもからお年寄りまで幅広い世代の方が一緒になって体を動かし、健康づくりを学ぶことができました。

保健センターでは、保健師・管理栄養士・健康運動指導士が皆さまの健康づくりのお手伝いをしています。ぜひ、お気軽にご相談ください！



町人権教育研修会・9月13日(金) *66名が出席

テーマ：「命、そして家族への思い
～井村さんが伝えたかったこと～」

今年度の町の人権教育研修会が9月13日に総合文化センターで開かれました。この研修会は、一つのテーマをもとに“人権”のあり方について参加者の皆さん方がじっくりと話し合い、考え合う機会として毎年開催されてきました。

今年は、今から40年以上前に出版された井村和清著『飛鳥へ、そしてまだ見ぬ子へ』に描かれた昭和の家族の姿にふれることを通して、現在の家族をめぐる様々なあり方や生き方について、参加者一人一人が意見を出し合い、考えを深めることができたように思います。



朗読家 中澤由佳さん

参加者の皆さんに事前に実施したアンケートへの回答から

〈井村さんが遺した本書について〉

- 死を前にしたときに、井村さんのような前向きな気持ちになれるかどうか。本当に優しく、心の強い方だと思います。
 - 井村先生のような慈しみの心を持った方が世の中に増えたならば、今のような生きづらい時代にはならなかったのではないかと。どうしてそのような気持ちで最後を迎えられたのか。愛すること、愛されることの大切さを感じました。
- 〈あなたにとって家族とは?〉

- 家族がいるから日々頑張れたり、どんな困難があっても乗り越えられていると思う。一番大切なのは家族だと思う。元気でいてくれる家族に感謝しかない。
 - 家族をめぐる社会の問題が頻発している現在、そのあり方が問われている。
- 〈もし自分が井村さんのような状況に陥ったとしたら〉
- 残された人生を親しい人たちと精一杯悔いを残さずに生きていきたい。
 - 子どもたちに伝えられる精一杯の生きる術を残しておきたい。障がい者である息子については、支援者のためのサポートブックなどを整理しておきたい。

研修会(朗読公演会、分散会による話し合い、全体会)を終えて

- 井村さんの手記、その朗読、感動しました。命や家族の愛についても考えさせられました。分散会では、“思いやり”について深めることができました。
- 分散会では幅広い年齢層の方々と意見交換ができ、世代間での捉え方の違いなど、多くの意見が聞けました。人権、命、相手を認める思いが強くなりました。
- 最小の社会である家族がいかに大切であるか、再認識した。愛されて育った子は愛する家族を持つことができる。思いやりのある子に育つよう願う。



分散会の様子

発行 下諏訪町教育委員会
編集 生涯学習
編集委員会

〒393-8501
長野県諏訪郡下諏訪町4611-40
(下諏訪総合文化センター内)
☎0266-27-1111(内線718)
FAX 0266-28-0131
E-mail=syougai@town.
shimosuwa.lg.jp

松崎教育長の挨拶より



当町では、人権感覚の育成と尊重に関する方針と致しまして、「他人を思いやり、命を大切にする社会を実現するために、町民一人一人が人権問題を自分の問題として捉え考えることができるように、地域・学校・家庭や関係機関の連携により、各種の研修会を実施したり、啓発活動などを通して、心情に訴える人権教育を一層推進します」としています。特にここ数年間、命を大切にする社会の実現に向けて研修を深めてまいりました。

これからの全体会に関しましては、昨年度まで、町の音訳ボランティアグループのやまびこの会の方、町の社会教育指導員、昨年はコミュニティスクールのお話の部屋でお世話になっております増澤さんからの読み聞かせなどを通して、この後の分散会でつなげる導入とさせていただき朗読公演を行ってきました。

とても好評であったということで、今年も岡谷市在住の朗読家でいらっしゃいます中澤由佳さんに公演をお願いして、井村さんの著作『飛鳥へ、そしてまだ見ぬ子へ』をお聞かせいただきます。本日のテーマであります「命、そして家族への思い」ということで、「井村さんが伝えたかったことは一体何だったのか」を受けまして、現在の様々な課題と向き合いながら、語り合っただけいたら幸いです。

皆様からお寄せいただきました事前のアンケートですけれど、様々な貴重な内容がありまして、現時点での皆様のホンネでありますとか、お考え、いろいろなことで心打たれるものがありました。是非その考えやご自分の今の心境などを元にして、ご感想やお考えを含めて分散会で発表いただけましたら嬉しいなと思っています。

○『飛鳥へ、そしてまだ見ぬ子へ』について

*本書は昭和55年に祥伝社より刊行されました。現在は文庫本で入手可。町図書館にもあります。



この本の著者井村和清さんは、有能な医師として周囲の期待を一身に背負いながら、31歳という若さで不治の病に冒されます。井村医師は、迫り来る死の影に立ち向かう中、最後まで生きる勇気と優しさを失わず、わが子と妻、両親や周囲の人々に宛てて一冊の手記を残しました。

* * *

「ふたりの子供たちへ・・・心の優しい、思いやりのある子に育ちますように。悲しいことに、私はおまえたちが大きくなるまで待つてられない。私の右膝に発症した肉腫は、私が自分の片足を切断する手術を希望し、その手術が無事にすんだにもかかわらず、今度は肺へ転移した。(略) 思いやりのある子とは、まわりの人が悲しんでいれば共に悲しみ、よろこんでいる人がいれば、その人のために一緒によろこべる人のことだ。思いやりのある子は、まわりの人を幸せにする。まわりの人を幸せにする人は、まわりの人々によって、もっともっと幸せにされる、世界で一番幸せな人だ。だから、心の優しい、思いやりのある子に育って欲しい。それが私の祈りだ。 さようなら。 私はもう、いくらもおまえたちの傍にいてやれない。おまえたちが倒れても、手を貸してやることもできない。だから、倒れても倒れても自分の力で起きあがりなさい。 さようなら。 おまえたちがいつまでも、いつまでも幸せでありますように。 雪の降る夜に 父より」

「生きる」を支える

下諏訪町
社会福祉協議会 日高 希望



井村さんはご自身の死が迫りくる中、それを受け入れて立ち向かいながら、家族や周囲の人たちを思いやることのできた、とても強い方だと感じました。私自身、義母を癌で亡くしております。五十二歳で余命一年半と言われ、亡くなったのは五十八歳の時でした。

義母は医師から手の施しようがないと言われてからも、癌治療で有名な全国の医師を訪ねて歩きました。何とかして生きていと思つたのでしょうか。目の前に迫りくる「死」を、自分がいなくなるという現実を受け入れるということとは、とても過酷なことだと思いません。だからこそ、その方が望む生き方・過ごし方を、時には一緒に悩み、考えながら支えて行くのが我々の使命なのではないかと思いました。

そのために「大切なものは、いつだって、目には見えない」と井村さんの本にもあるように、相手の思いや気持ちを考え、それに寄り添いながら関わることのできる人になりたいと感じました。

人権教育研修会を通して

下諏訪消防署 西郷 樹



今回の研修会では、「井村先生が伝えたかったこと」をテーマとして、意見交換を行いました。この会を通して、私は井村先生が寿命を知り、自分の死を意識して行動することができて良かったと思えました。

消防官として仕事をしていて、病気や事故などで命を落としてしまう人を目の当たりにしてきました。亡くなった人たちは自分の最後を意識せず、その日を迎えてしまっていると思います。その方たちは、きつと何かを残す準備をしてその日を迎えた人

は少ないと思います。

その点、井村先生は自分の死を意識し残された時間で本を書きました。井村先生は本のはじめで「私の心の形見になると思つた」と書いています。その本を書くことで、井村先生の思いや願いが生きた文字となつて残された人たちに届けることができたと思います。

今回の研修会では、様々な方と意見を交換し合いました。参加されている方々それぞれにいろいろな考えがありました。年齢を超えて意見を発表し、考えが深められたことはよい経験となりました。

命や家族に対して

思いやりのある子どもを育てるために

下諏訪南小学校 小林 明加



『飛鳥へ、そしてまだ見ぬ子へ』の本に描かれた、昭和の家

族の姿や医師の井村さんの生き方等についての感想を分散会で話し合いました。

残された人生の中で、主人公のように生き抜くことができるのか、また、命や家族、移り変わる社会に対して、どうしていいかわりなのか、自分自身の在り方や生き方を見つめ直す機会になりました。

私は、井村さんは、感謝、思いやり、希望、愛情があふれている方だと思いました。そんな井村さんの姿に対して、私は、未来に希望を持ち、命や家族に対し感謝や思いやりを持つことができる子どもを育てるために、教員として、次のようなことを行つていきたいと思いました。

まずは自分自身が成長をし、子どもたちにかける一言や、子どもたちとの一瞬の関わりにも気を配り、子どもが受け取る言葉を選びながら、愛情を注いでいくことに取り組んでいきたいです。子どもを認め、子どもが幸せな毎日を送ることができるよう、精一杯支えていきたいと思いました。

下諏訪町人権教育研修会の講評より

南信教育事務所 生涯学習課指導主事 水野 直昭



消防署員の方から「救急活動を行っていく中で、患者さんの病態を観察するだけで、その人自身の気持ちまでは考えられないなかつたのではないかと思えるきっかけになりました。今後は、数ある現場に慣れてしまうことなく、つらく苦しい思いをしている人の気持ちにも寄り添える消防職員になりたい」と本を読んでの感想が寄せられました。このように、多くの方が井村さんの生き方を目の当たりにして、今の自分を省みています。また「もし自分自身が井村さんの状況に陥ったら」という質問に対しては、70年代の方が「私の年代ですと、夫のことが心配です」と書いてありました。自分自身のことではなく、旦那

さんのことを考えられるこの方のご意見には頭が下がります。

これは、井村さんが自分の子どもに対しての願いでもあった「心の優しい、思いやりのある子に育ちますように」という思いと重なり、人権教育で大切にされる「思いやりの心」を振り返る機会になりました。

会の最初に行われた、朗読プロフェッサーの中澤由佳さんによる朗読講演では、目を閉じて聞いていると情景が浮かび、井村さんがすぐそこにいて、横で話をしているような気持ちになりました。また、分散会の中では家族への思いや死に直面した話などが語られ、そうした思いから「日々（一日一日）を大切にしていきたい」という意見が多く出ていたのではないかと思います。世の中はITやインターネットの世界になり、人と人の関わり

はもろろん、家族の絆も薄れてきてしまっているような感覚になります。そうした中「家族についての思い」や「自分にとつての家族」を考える機会になったと思います。

学校においても「命」や「家族」への思いを語る場面があります。私自身、20年前に母を亡くした際、生徒に「死」について話したことがあります。ただ、死の話は悲しみしか出てこないと思い、母が亡くなったすぐ後に生まれた娘を、小さくてもこんなに懸命に生きているということを伝えたくて、教室に連れていったこともあります。「命を語ること」自分が経験した死を語ることに「とらえずに、命を語ることに」生まれてくる子や小さくても懸命に生きている乳児について語ることもいいと思いますし、子どもたちには「家族と生き方を話したり、

様々な経験をした大人と出会って話をしたりすること」を今後大切にしてほしいと伝えてもいいのではないのでしょうか。

最後に、井村さんの本を読んでいると、井村さん自身が「医者として配慮する心」をもち「患者としても前向きな気持ち」をもって毎日を過ごしているかが読み取れます。そして、本の中で一番出てきたのが「ありがとう」と「感謝」という言葉です。井村さんは本の中で、星の王子様の作者であるサンテグジュペリの言葉「大切なものは、いつだって、目には見えない」を引用しています。まさに井村さんの伝えたいことこそこの言葉に凝縮されているのではないのでしょうか。

そして私たちも、この言葉を心にとめて生きていきたいものです。

下諏訪町では、毎年「人権教育研修会」を行っています。この研修会について、テーマや話し合いの仕方など、是非ご意見をお寄せください。また、大勢の皆さんのご参加をお待ちしています。

小さな想いを形に

西赤砂 長崎 圭祐



料理が好きになり始めた頃

初めまして、「笑間」の長崎圭祐です。私が料理を好きになったキッカケ、それは保育園の年中さんの時に、家庭訪問で来てくれた憧れの先生に、オレンジを切って出したことでした。先生から凄くほめられたのですが、この出来事がこれ程までに自分の人生を決定づけることになるうとは・・・。

料理が好きになり始めた小学校二年生の時、親に連れられて行った居酒屋で、大きな背中をした大人たちが御柱の話で大いに盛り上がり、お酒を酌み交わ

し、活き活きとしている姿が目に残りました。その年の御柱祭に祖父と参加。大人たちの勇ましさと、迫力のある大木が声と力の一体感で引つ張られ進む姿に感動し、その光景が心に刻まれました。それは、大人が活き活きと輝く居酒屋を開きたい!!と思う瞬間でもありました。

月日が経ち、東京で修業をし、帰省してまた飲食業に携わりいろんな経験を重ねていく中で、悩み苦しみ、飲食から離れ考え込んでしまう時期もありました。

しかしそんな私を支えてくれる友人や家族、私を信じて引っぱり出してくれた諸先輩のお陰で、もう一度飲食という舞台に立つことを決心しました。



独立をするということは楽しいことだけではありませんが、夢や希望がたくさん詰まっていると 생각합니다。

「笑間」では、「お客様に笑顔溢れる」間を創り、皆が集い本気笑顔を生む仲間を創ること」を使命としています。お客様にどうしたらこの空間で幸せになってもらえるだろうか、スタッフの皆はどうしたら笑顔でいられるだろうか、卒業生は新たな夢や希望を掴んでいるだろうかを日々考え営業しています。私が大切にしている言葉の1つに、「神様は乗り越えられない試練は与えない」というのが

あります。どんな時でもこの言葉の意味を考え、前へ前へと思う気持ちを忘れずに行こうと思います。

今の私の課題は、下諏訪町赤砂防災公園の活性化です。今年には赤砂みずベテラスという事業に参加させていただき、春はお花見、夏はピヤガーデン、秋はスポーツ体験やクラフト市などのイベントに関わることができました。大好きな下諏訪町に感謝を伝えられる絶好のチャンス。人の手が加わり、煌めきが生まれ、仲間が集いスポットで照らされ、そこがキラキラした陽太に変わると私は思います。

これからも全力前進で楽しんでいきます。



赤砂みずベテラスの仲間たち

★ 令和2年 下諏訪町成人式のお知らせ

成人該当者：平成11年4月2日～平成12年4月1日までに生まれた人



期 日：令和2年1月12日（日）

受 付：午前11時30分

入 場：受付終了次第

開 式：正午

場 所：下諏訪総合文化センター

該当者（当町在住の方・親等が在住の方）には、出欠席の往復八ガキを11月初旬にお送りしました。必要事項をご記入の上ご返信ください。

記念となる成人式を自分たちで運営してみませんか？

成人を迎える方の中から、成人式運営スタッフを募集します。役割は、式典受付・町民憲章の唱和・成人の詞・司会・祝電披露などです。希望される方はご連絡ください。

問い合わせ：下諏訪町教育委員会 生涯学習係 ☎27-1111（内線718）



町立図書館のお知らせコーナー



下諏訪町立図書館やまびこの会会員が 朗読録音奉仕者の表彰を受けました。

公益財団法人鉄道弘済会は毎年朗読録音奉仕者の表彰を行っています。今年、視覚障がい者等のために音訳をしている久保村さだ子さんが朗読奉仕者表彰を、小口則子さんが奨励賞を受賞なさいました。久保村さんの代表作は「ジョン・マン」、「みおつくし料理帖」などです。小口さんの代表作は「それでもわたしは山に登る」です。やまびこの会では「クローズアップしもすわ」も音訳しています。下諏訪町ホームページに掲載されている広報のページで聞くことができます。ぜひ聞いてみてください。



下諏訪町立図書館 井上

LINE GURU

最近のこと(家族)

私は四人兄弟の末っ子。生まれ育った頃は、茅葺^{かやぶき}の家に8人家族で暮らしていた。母は今年米寿を迎える。そんな母を祝おうと兄弟らで酒宴の席を計画した。みんなで歌を歌うことになった。歌は「家族になるうよ」「ふるさと」の2曲。歌はいい。歌は世につれいつの時代も人の心に響く。小中学校の卒業式で聞く子どもたちの歌声にはいつも胸が熱くなるのを覚える。また「家族になるうよ」は、歌詞がいい。お父さんみたいに大きな背中です、お母さんみたいに静かな優しさです、おじいちゃんみたいに無口な強さです、おばあちゃんみたいに可愛い笑顔です等々。

さて、私たち子どもは結婚し家族を持ち、今では孫を合わせて20人を超す一族になった。そんな家族が一堂に集まる機会はそのはない。今から米寿の祝いが楽しみだ。司会は姉の子ども達にやってもらい、受付はお前のところ、歌の担当はお前のところで等々計画はすべて唯一女の姉が仕切る。私はいつものようにギター担当。

ところで母は働き者で毎日暗くなるまで畑仕事をしている。稲刈りや脱穀も一緒に。たまに実家へ寄ったときは昔と変わらない母がいる。見習わないといけない。いつも思う今日この頃である。

(本山 祥弘)

くらしと健康の無料相談会

失業、倒産、多重債務、家庭問題などについて弁護士が法律相談に応じ、あわせて保健師による心の健康を含めた健康相談をお受けします。

◇日時 12月5・12・19日 木曜日
午前10時～午後3時

(正午から午後1時を除く)

※相談無料。相談時間は1時間。弁護士の相談にも保健師が同席します。

※要予約。相談希望日の前週金曜日正午までにお申込みください。

◇場所 諏訪保健福祉事務所(諏訪合同庁舎2階)

■問い合わせ 諏訪保健福祉事務所健康づくり支援課
電話57-2927

岡谷労働基準監督署庁舎の移転について

令和元年12月9日(月)から、岡谷労働基準監督署の庁舎は以下のとおり移転します。

(12月6日(金)までは現庁舎で業務を行います。)

◇移転日 12月9日(月)

◇移転先 〒394-0027 岡谷市中央町1-8-4

岡谷地方合同庁舎3階

(ハローワーク岡谷と同じ建物です)

電話22-3454 FAX23-9109

※電話、FAX番号は変更ありません。

長野県福祉大学校学生募集

長野県福祉大学校では、来年度の保育学科の学生を募集します。保育学科一般入試の前期試験については以下のとおりです。

◇出願期間 令和2年1月9日(木)～23日(木)

◇試験日 令和2年1月31日(金)

◇募集人数 20名程度

■問い合わせ

長野県福祉大学校 教務室 入試係
電話57-4821

12月の休日納税相談

◇開設日時 8日(日)・22日(日)

午前10時～午後1時まで

◇開設場所 町庁舎2階 税務課窓口

◇内容 税金等の納付及び納税相談

■問い合わせ 下諏訪町 税務課 収納係

電話27-1111 (内線236・237)

12月の税金等納期限・口座振替日

<12月25日(水)>

◇固定資産税	3期分
◇国民健康保険税	9期12月分
◇後期高齢者医療保険料	9期12月分
◇上下水道料(9・10月使用分)	12月分
◇温泉使用料(11月使用分)	12月分
◇介護保険料	9期12月分
◇保育料	12月分
◇水月霊園管理料	随時

新年祝賀名刺交換会を開催します

◇日時 令和2年1月6日(月)午前10時～

◇会場 門前ひろば食堂

◇会費 1,000円

◇申込締切 令和元年12月6日(金)

◇申込場所 下記主催各団体

◇主催 下諏訪町(総務課扱い)

下諏訪商工会議所

信州諏訪農業協同組合下諏訪支所

※申込締切後のお申込みにつきましては、印刷等の関係で参会者名簿には掲載いたしかねますので、期日までにお申込みください。

■問い合わせ 下諏訪町 総務課 秘書室

電話27-1111 (内線210)

所得申告のための資料が必要な方へ

所得申告に必要な平成31年1月から令和元年12月までに支払った国民健康保険税または後期高齢者医療保険料額がわかる資料が必要な方は、国保年金係(町庁舎1階③番から⑤番までの窓口)へお越しください。

【ご持参いただくもの】

・国民健康保険証または後期高齢者医療保険証

・本人確認のできるもの(運転免許証など)

◎代理の方がお越しになる場合

・本人確認のできるもの(運転免許証など)

・委任状または本人との関係が確認できるもの

※証明書の発送を希望の方は、電話にて申請をお願いします。後日、納税義務者(世帯主)宛に送付します。

■問い合わせ 下諏訪町 住民環境課 国保年金係

電話27-1111 (内線137・140)

年末の生活困窮者向け生活相談

年末における生活困窮の相談を下記のとおり実施いたします。

◇日時 令和元年12月28日(土)

午前10時～正午

◇場所 下諏訪町老人福祉センター 娯楽室

■問い合わせ 下諏訪町 健康福祉課 福祉係

電話27-1111 (内線121・122)

令和元年度陸上自衛隊高等工科大学校生徒募集

◇受付期間【推薦】～令和元年11月29日(金)

【一般】～令和2年1月6日(月)

◇試験期日

【推薦】令和2年1月5日(日)～6日(月)

【一般】1次試験 令和2年1月18日(土)

2次試験 令和2年1月31日(金)

～2月3日(月)

※受験資格、試験内容など詳しい内容は下記までお問い合わせください。

■問い合わせ

自衛隊長野地方協力本部諏訪(茅野)地域事務所

電話82-6785

諏訪湖博物館・赤彦記念館 ☎27-1627

- ◆ 休館日 12月2日(月)・9日(月)・16日(月)・23日(月)
- ◆ 年末年始休館 12月29日(日)～1月3日(金)
- ◆ 料金 一般 350円 小・中学生 170円
※諏訪6市町村に在学または在住の「小学生・中学生」及び下諏訪町内に在住・在学する「高校生」は、入館無料となります。その他、障がい者等の入館料免除や各種割引があります。
- ◆ 開館時間 午前9時～午後5時(ただし入館は午後4時30分まで)

第33回赤彦忌 投稿短歌を募集します

諏訪湖博物館・赤彦記念館では、令和2年3月27日の赤彦忌に併せ、下記要項のとおり短歌の募集を行います。

投稿いただきました短歌は、令和2年3月10日(火)から3月27日(金)まで館内に掲示いたします。

多くの皆様の投稿をお待ちしております。

【赤彦忌投稿短歌 募集要項】

- 1 内容・投稿数
 - ・赤彦忌に寄せて諏訪を詠んだ歌など、赤彦忌にふさわしい短歌
 - ・一人2首以内
- 2 募集締切 令和2年3月1日(日)
- 3 留意事項
 - ・投稿の形式は自由です。手紙・葉書・FAXで送付してください。
 - ・歌は楷書でお書きください。各句の間は1字空けてください。
 - ・投稿短歌には併せて「住所・氏名・電話番号」を明記ください。
 - ・短歌結社等に所属されている方は、所属団体名も明記ください。

下諏訪町立図書館 ☎27-5555

- ◆ 休館日 12月2日(月)・6日(金)・9日(月)・16日(月)・23日(月)
- ◆ 年末年始休館 12月29日(日)～1月3日(金)
- ◆ 開館時間 午前9時30分～午後7時(火～金)
午前9時30分～午後6時(土日祝)

◎みずべ保育園園児の絵画展◎

12月7日(土)～1月9日(木)

◎クリスマス工作会◎

簡単にできるクリスマスグッズを作ります。

◇日時 12月1日(日) 午前10時30分～

◇参加費 無料

◎町内一斉家庭読書の日◎

12月8日(日)「お楽しみパック」が借りられます。

◎JAZZ on a Winter's Day at the Library◎

◇日時 12月15日(日) 午後2時～午後4時

懐かしいLP・CDでジャズを楽しみます。

コーヒーのサービスもあります。

◎おはなしのへやクリスマス会◎

◇日時 12月21日(土) 午前10時30分～

◇内容 人形劇・大型紙芝居

※いずれの行事も下諏訪町立図書館で開催します。

下諏訪町空き家情報バンク物件情報

(令和元年10月31日現在)

行政区	所在地	No.	賃貸等	条件等	
第1区	矢木町	153	売却	木造平屋建	1,490万円
	立町	131	賃貸	木造2階建	月5万6千5百円
第2区	新町上	158	賃貸/売却	木造2階建	月3万5千円(賃貸) 450万円(売却)
	南四王	139	売却	木造2階建	1,200万円
第3区	南四王	152	売却	木造平屋建	950万円
	西四王	154	売却	木造2階建	380万円
	西赤砂	151	賃貸	木造平屋建	月4万9千5百円
第5区	北高木	159	売却	木造2階建	800万円
第6区	下屋敷	142	売却	木造平屋建	980万円
第7区	東山田	130	賃貸	木造2階建	月3万8千円
第8区	社東町	126	売却	木造2階建	2,292万円
第10区	本郷	157	売却	木造2階建	1,300万円

※詳細は町ホームページでもご覧いただけます。

※空き家をお持ちの方は、空き家情報バンクへの登録をぜひご検討ください。

■問い合わせ 下諏訪町 産業振興課 移住定住促進室
電話 27-1111 (内線274)
E-mail: iju@town.shimosuwa.lg.jp

しもすわ今昔館 おいでや

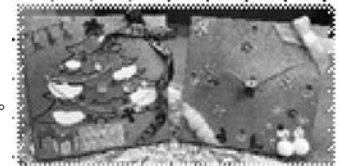
時計工房 儀象堂 ☎27-0001 星ヶ塔ミュージアム矢の根や ☎27-1800

◆クリスマスクロックを作りませんか!

自分で組み立てた時計に絵を描いたり、
装飾をしてオリジナルクロックを作っちゃおう!

〈費用〉 クロック組立 2,500円(税込)～

- ※別途入館料がかかります。
- ※ご予約もお受けしておりますのでご希望の日時をお気軽にお問い合わせください。



◆クリスマスプレゼントに 時計工房儀象堂の時計を

儀象堂オリジナルウォッチをはじめ、かわいいキーホルダーウォッチや、おしゃれな腕時計などプレゼントにぴったりな商品がたくさん!大切な人へのクリスマスプレゼントに時計はいかがですか。

- *開館時間 午前9時30分～午後4時30分
- *正面入り口横:足湯 1階:売店・休憩コーナー
はご自由にご利用いただけます。

広告

ガソリンスタンド・灯油の配達・プロパンガス・住宅設備・リフォーム・鈴与のでんき



パートさん アルバイトさん **大募集中!**

未経験の方、学生さん、短時間の方でも大丈夫です!
ぜひお気軽にお問い合わせください。〔担当 こじま〕

井口エネルギー株式会社

〒393-0031 下諏訪町6082-1
TEL 27-5001 FAX 28-1313

広告の内容については広告主にお問い合わせください。

高浜健康温泉センター 「ゆたん歩」

◇12月のゆたん歩の日は16日(月)です◇

☺ゆたん歩の日(12月16日) 9:30~12:00 ☺

健康相談 保健師による体組成測定と個別相談
健康ミニ講座(10:00~11:00)健康運動指導士による簡単エクササイズ

☺入館者は当日ご自由に参加していただけます。

第5期 ゆたん歩運動講座 全コース事前に申込みが必要です。

①今からはじめる水中筋力アップ講座(男性限定)

日にち:12月9日、16日
1月6日、20日、27日 月曜日 全5回
時間:10:30~11:30

②アquatツール・エクササイズ

日にち:12月4日、11日、18日、25日
1月15日、22日、29日 水曜日 全7回
時間:14:00~15:00

③ゆたん歩健康学級(午前) ④らくらく・水中歩行教室(午後)

日にち:12月5日、12日、19日、26日
1月16日、23日、30日 木曜日 全7回
時間:③10:00~11:30 ④14:00~15:00

⑤おやこアクア部(1歳児クラス)⑥おやこアクア部(2・3歳児クラス)

日にち:⑤1月17日、31日、2月14日、28日、3月13日
⑥1月10日、24日、2月7日、21日、3月6日
時間:10:30~11:30

■問い合わせ ゆたん歩 電話26-2626

子育てふれあいセンターぽけっと

12月の行事予定

- 2日(月) うたのぼけっと
- 3日(火) ファーストブック
- 4日(水) ママ講座1・2・3
- 7日(土) クリスマスケーキ作り
- 9日(月) おはなしいっぱい
- 11日(水) つくってあそぼう
「クリスマスの三角帽子作り」
- 16日(月) クリスマス会
- 18日(水) 0歳児ママ講座



★12/4(水) ママ講座1・2・3

『冬の感染症について』のお話です。

★12/7(土) クリスマスケーキ作り

◇定員:5組 ◇参加費500円

◇参加申込みは11/11~

★12/16(月) クリスマス会

クリスマスを皆さんで楽しみましょう!

★12/18(水) 0歳児ママ講座

『親子あそび』のお話です。



■問い合わせ 下諏訪町子育てふれあいセンター ぽけっと
電話・FAX:27-5244
※詳しくは町のホームページをご覧ください。

12月 各種相談

相談は無料です。*は事前に予約が必要です。

相談名	日	曜日	時間	場所
*法律相談	19日	木	午後1時~午後5時	住民環境課 生活環境係 ☎27-1111 (内線143) までお問い合わせください。
*登記相談	12日	木	午後1時~午後4時	
行政相談	17日	火	午後1時~午後3時	
住民相談・一般相談	土・日・祝日を除く毎日		午前8時30分~午後5時15分	下諏訪地域振興局 ☎57-2902
消費生活相談	土・日・祝日を除く毎日		午前8時30分~午後5時15分	
*交通事故相談	12日	木	午前10時~午後3時	教育委員会 ☎27-3204 ※面接での相談については事前に予約をお願いします。
児童家庭・教育相談	土・日・祝日を除く毎日		午前8時30分~午後5時15分	諏訪保健福祉事務所 ☎57-2927 ※面接での相談については事前に予約をお願いします。
女性総合相談	土・日・祝日を除く毎日		午前8時30分~午後5時15分	下諏訪商工会議所 ☎27-8533 ※面談日については事前に確認をお願いします。
建築なんでも相談 (リフォーム・耐震改修など)	毎月第3土曜日		午前9時~午前11時	ものづくり支援センター ☎26-2226
工業相談	土・日・祝日を除く毎日		午前9時~午後5時	税理士会事務局 ☎28-6666 (下諏訪商工会議所会館2階)
*税務相談	11日	水	午前10時~正午	下諏訪町社会福祉協議会 ☎27-7396
福祉総合相談	福祉相談 介護相談・権利擁護相談 成年後見相談	土・日・祝日を除く毎日		下諏訪町地域包括支援センター ☎26-3377
	結婚相談	毎週金・土曜日	午前10時~午後3時	老人福祉センター 相談室 ☎28-2827
なんでも相談	土・日・祝日を除く毎日		午前8時30分~午後5時15分	住民環境課 なんでも相談室 ☎28-3366 どんな些細なことでも結構です。お気軽にお電話ください。

無料体験開催中!

ヤマハ音楽・英語教室

音楽教室

- 1歳……12/3・10・24(火) 10:00~
- 2歳……12/3・10・24(火) 11:00~
- 年少……12/7・14・21(土) 9:10~
- 年中長……12/7・14・21(土) 11:10~

英語教室

- 1・2歳……12/3・10・17(火) 10:00~
 - 年少……12/3・10・17(火) 16:00~
 - 年中長……お問い合わせください
- ※会場は諏訪・岡谷となります

岡谷フォレストモールで
歌って踊れる
グループレッスン実施中♪
無料見学会も実施!ぜひお立ち寄りください。
12/4(水)・18(水) 14:00~

50代
60代
70代
の方



オグチ楽器個人レッスン

★ピアノ・エレクトーン
★各種管・弦・打楽器
※30分無料体験も受付中!!

お問合せ先 ●岡谷本社:岡谷市神明町3-1-3 ●湖浜センター:下諏訪町南四王6142-2

(株)オグチ楽器 ☎0120-970-091

広告の内容については広告主にお問い合わせください。

12月の休日当番医

※事前に電話で確認の上受診してください。
 ※歯科診療は「保険証」を必ずお持ちください。

※休日・夜間緊急医療案内
 下諏訪消防署 ☎28-0119

日	曜日	当番医 (診療時間9:00~17:00)		当番歯科医 (診療時間9:00~正午)		当番薬局	
1日	日	酒井医院(岡谷市)	22-2121	小松歯科クリニック	28-0008	湖北堂薬局(岡谷市)	22-2325
8日	日	諏訪共立病院	28-2012	小松歯科医院	27-8226	ひまわり薬局	26-7226
15日	日	山田外科医院(岡谷市)	22-2382	スマイル歯科医院(岡谷市)	24-0315	山一小口薬局(岡谷市)	23-2206
22日	日	イマラ脳神経外科クリニック(岡谷市)	27-0019	土田歯科医院	28-3001	アイビー薬局(岡谷市)	26-1670
29日	日	平山医院	27-8053	浦野歯科医院(岡谷市)	22-2854	盛栄堂小池薬局	28-6473
30日	月	今井内科胃腸科クリニック(岡谷市)	24-8688	太田歯科医院(岡谷市)	22-4648	矢崎薬局(岡谷市)	23-7125
31日	火	平林医院(岡谷市)	22-3952	大滝歯科医院(岡谷市)	22-5678	やまびこ薬局(岡谷市)	21-2144
		諏訪共立病院	28-2012			ひまわり薬局	26-7226

休日当番医等は、変更になる場合がありますのでご承知ください。

12月 健康診査等

- 休日・夜間緊急医療案内サービス ☎0570-088199 (ナビダイヤル)
- 諏訪地区小児夜間急病センター (15歳以下・午後7時~9時) ☎54-4699

種	別	日	曜日	時 間	場 所
乳幼児健診	2 か月 (令和元年 10月生)	20日	金	午前9時~	保健センター ☎27-8384
	4 か月 (令和元年 8月生)	20日	金	午後0時45分~	
	10 か月 (平成31年 2月生)	24日	火	午後0時45分~	
	1歳6か月 (平成30年 5月生)	6日	金	午後0時45分~	
	2 歳 (平成29年 9月生)	3日	火	午前9時~	
	3 歳 (平成28年 11月生)	2日	月	午後0時45分~	
予防接種	四種混合	18日	水	午後2時~午後2時30分	
	B C G	10日	火		
	日本脳炎	3・25日	火・水		
心のほっと相談 ※要予約		12日	木	午後1時30分~午後3時30分	
すこやか相談 (育児・栄養相談)		9・23日	月	午前9時~午前11時	
産前・産後サポート事業 ※要予約		9日	月	午前9時~正午	
離乳食スタート教室		10日	火	午前10時~午前11時30分	
成人検診等	肺がんCT検診	4日	水	午前9時~午前11時30分 午後1時30分~午後4時	

12月の休日水道・温泉当番店

※都合により工事店が変更される場合があります。

日	曜	水道工事店				温泉工事店			
1	日	(有) 諏訪冷熱	西 赤 砂	28-6462	(有) 諏訪冷熱	西 赤 砂	28-6462		
7	土	スワンシステム(有)	東 弥 生 町	26-8866	小 林 住 設	西 四 王	28-3527		
8	日	(有) 林組工業所	本 郷	28-6383	(有) 林組工業所	本 郷	28-6383		
14	土	(株) オスガ設備	岡谷市長地権現町	27-6622	(株) 親水工業	東 山 田 第 2	27-8399		
15	日	(有) 藤森水道(藤のや)	岡谷市長地御所	27-7289	(有) 諏訪冷熱	西 赤 砂	28-6462		
21	土	(株) 総 建	五 官	28-8295	小 林 住 設	西 四 王	28-3527		
22	日	松 澤 工 業 (株)	曙 町	28-0919	(有) 林組工業所	本 郷	28-6383		
28	土	(株) 上條電設工業	社 東 町 第 2	23-5330	(有) 諏訪冷熱	西 赤 砂	28-6462		
29	日	(株) 親水工業	東 山 田 第 2	27-8399	(株) 親水工業	東 山 田 第 2	27-8399		
30	月	水道建設(株)	町 屋 敷 3 組	28-8139	小 林 住 設	西 四 王	28-3527		
31	火	杉 村 設 備 (株)	塚 田 町	27-0575	(有) 林組工業所	本 郷	28-6383		

■問い合わせ【水道工事店について】 下諏訪町 建設水道課 上水道管理係 ☎電話27-1111 (内線228) 【温泉工事店について】 下諏訪町 建設水道課 下水道温泉管理係 ☎電話27-1111 (内線222)

広告



写真はイメージです

食祭館

で忘年会

お料理 3,000円税別より

100分飲み放題... 2,000円税別

4名~144名様まで大小個室ございます

大社通りの大きな提灯が目印!

中山道下諏訪宿

門前ひろば

食祭館

ふる しょくさい

お問合せ TEL.26-4931

ホームページ shokusaikan.net/

【営業時間】 ●お土産 10:00~18:00 ●ランチ 11:00~14:00 ●夜の部 17:30~21:45

広告の内容については広告主にお問い合わせください。

下諏訪力創造チャレンジ事業 活動紹介 第4弾 龍の口から水月園までの環境整備事業

町では、住民による自主的・主体的に取り組む公益事業に対して支援をしています。クローズアップしמושわでは、これまでに実施された事業の取組を紹介しています。下諏訪力創造チャレンジ事業については下諏訪町 総務課 企画係（電話27-1111内線258）までご連絡ください。



観光客や町民が気軽に町内の歴史や文化に触れ、楽しくまち歩きができるように、歴史文化の拠点を結ぶ導線の安全な環境を整備するため、龍の口から慈雲寺方面の国道142号線までの石階段への手摺りの設置や石階段に土砂が流れ込まないように石段横石垣上部への玉竜の植栽、稲荷堂から矢除け石間の石積みの整備、周囲の草刈り等を行いました。また、慈雲寺周辺の春には桜、秋には紅葉をライトアップし、大勢の観光客や町民の皆さんに鑑賞していただきました。

申請者：第1区里山環境整備委員会
 支援額：129万円（平成30年度）
 支援期間：平成29年度～令和元年度



防災士 シェイクアウト!

防災ネットワークしמושわだより vol.9

シェイクアウト(Shake Out)とは？

「地震を吹き飛ばせ」といった意味の造語。アメリカ合衆国で始まった地震防災訓練。「Drop (まず低くしゃがむ)」「Cover(頭を守るかかくる)」「Hold On(動かない、待つ)」のシンプルな訓練。

●第1区の活動をご紹介します●

第1区は、諏訪大社春宮、慈雲寺を中心に東西0.8km、南北2.5kmと、下諏訪町で2番目に区の人口が多く、約2,600人の方々が住んでいます。県道、国道142号線、一級河川砥川、また桜の名所「水月園」があり、桜が咲き誇り、多くの方に鑑賞していただいております。しかし、いざ災害となれば国道の通行止め、川の氾濫、決壊、土砂崩れが予想され、甚大な被害が起こり得る地域であります。

「第1区防災ネットワーク」は、昨年末に区の自主防災組織として正式に認められ活動しております。

今年に入り3回の会議を開催し、各町内会の危険箇所等の拾い出しを行い、避難の仕方・各町内会の実態にあった災害の対処について「避難方法」「被害に遭わないためにはどうするか絶えず話し合いをすることが大切」と区に要望しました。

10月に発生した台風19号では、長野県の河川を含み多くの地域の河川の氾濫、決壊が起き、甚大な被害が出ました。十数年に一度の災害を「想定外」から「すべて想定内」にする必要があると思います。

台風等が通り過ぎれば「何もなかったじゃん、良かったね。」「諏訪は何もねえところだでな。」ではなく、災害に対する認識を新たにしたいものです。区民の皆さん!!防災に対する意識を考えましょう。

第1区防災ネットワークしמושわ 支部長 久保田 昭

今月の防災豆知識 洪水はどうして起こる?洪水が起こる仕組み

短い時間に集中して降る雨によって洪水が起こるのは、普通に雨が降るときとは違って、激しい雨の時は、地中にしみこむ雨の量よりも、地面を流れる雨の量の方が多いため、洪水が起こるまでの時間が短くなり、河川の水位も急にあがるが多くなります。

土石流はどのぐらいの速さで流れてくるのでしょうか。
 ①人が走る速さ ②車が走る速さ ③新幹線の速さ



☆先月のクイズの答え ①:買い物かごは意外と強度があります。お気軽に何でもご相談ください。防災ネットワークしמושわ 事務局 電話28-2231



無駄のないリフォーム計画を!!

現在のお住まいを、終の住処としてお考えの方

今後、同居をお考えの方 など

お気軽にフリーダイヤルまでご連絡ください

ご家族の要望が整理できる資料をセットで無料進呈中、専門技術者をご相談にも対応いたします。

プランニングブック

実際のお施主の声



無料進呈



長野事業所 / 〒399-0014 長野県松本市平田東2-19-3 クレアル1階
 午前9時～午後6時(土・日・祝も受け付けております)

0120-456-204

広告の内容については広告主にお問い合わせください。

11月1日現在 人口 19,912人 (男 9,620人・女 10,292人)
 下諏訪町ホームページ <http://www.town.shimosuwa.lg.jp>

世帯数 8,822世帯 ※住民基本台帳数値

■印刷/オノウエ印刷

2019.12

20